

教育ニュース

VOL.16
2021.12.7

12月3日（金）レベルI研修「安全を守る技術」を実施しました。

講義では、医療事故の定義や新人看護師に起こりやすいインシデントの種類を説明し、看護行為に伴う危険性について学びました。そして、各部署の副看護師長が危険だと感じた実際の看護場面を写真で提示し、どこに危険が潜んでいるのかを質問形式で一緒に考えました。グループワークでは、内服薬無投与のインシデントカンファレンスを実施し、どこに問題があるのかを看護手順に戻り考えました。

はじめ、事例を読んでもどこに問題があるかわからなかったけど、手順で確認すると問題に気づくことができた。



手順を確認してこの事例のどこに問題があるか

- ・6Rが確実に実施できていない
- ・与薬前の6Rの確認ができていない
- ・処方の上から順に確認できていない
- ・与薬者が実施入力できていない



今後どうすればよいのか？

- 手順通りに実施する。
- ・確実な6Rを正しいタイミングで確認する
- ・準備した薬から指示を確認するのではなく、指示を上から順に指差呼称し確認する
- ・与薬したその場で、実施入力をする

研修後のOJTについて

研修生が各部署にある自分たちが危険だと感じる場面を写真に撮り(三場面)なぜそこが危険だと思ったのか、それに対してどう行動するかコメントをつけ提出するよう伝えています。「どう行動するか」について、確認していただき、研修生が行動できていれば、できていることを研修生に伝えてください。

また、日々の看護実践の中で手順に基づく指導や振り返りの実施をお願いします。